

マーケットの動き（2025年10月6日～10月10日）

先週の国内債券市場は、前週末比で金利は上昇しました（債券価格は下落）。週初は、自民党総裁選で高市氏が総裁に選出されたことを受け、財政拡張への懸念などから国内長期金利は上昇しました。その後も、円安進行による物価上昇が日銀の利上げに繋がるとの見方や、自公連立解消への懸念などから債券は軟調な展開となりました。

クレジット市場は、期末のリバランスの買いがみられ、堅調に推移しました。

投資環境見通し（2025年10月）

国内長期金利に対する上昇圧力は続く

円安一服や原油価格下落に加えてコメ価格の落ち着きなどからインフレ率は徐々に低下するとみられる一方、米国関税政策を巡る不確実性がやや後退し、株式相場が堅調に推移する中、日銀は年内に利上げを行うとみています。また、政策面では財政拡張に向けた動きが予想されることもあり、国内長期金利に対する上昇圧力は続くとみています。

	10月10日	変動幅（騰落率）			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
10年国債利回り（日本、%） （変動幅）	1.69	0.02	0.13	0.34	0.75
NOMURA-BPI総合 （騰落率）	342.42	▲0.34%	▲0.51%	▲2.15%	▲4.93%

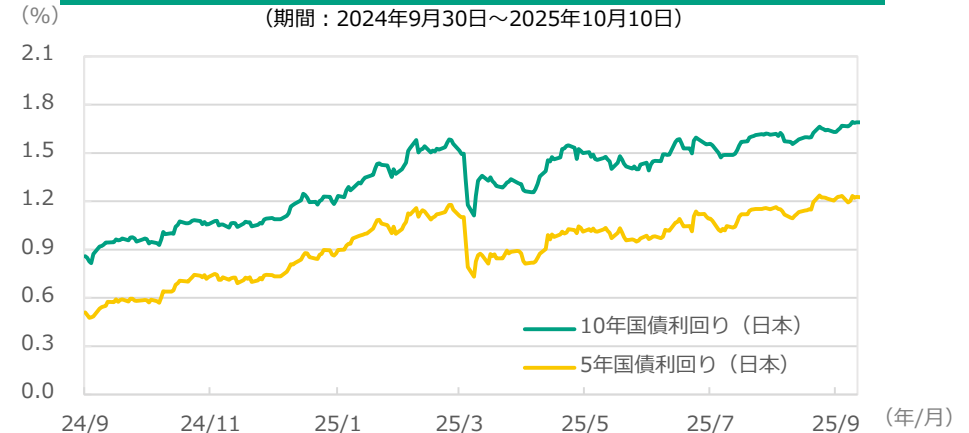
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202510_outlook.pdf

日本国債利回りの推移

（期間：2024年9月30日～2025年10月10日）



NOMURA-BPI総合指数の推移

（期間：2024年9月30日～2025年10月10日）



※2024年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>